

8月 すてっぴ

アスカーラとは 大野城まどかぴあ男女平等推進センターは、平成 25 年 4 月 6 日(土)のリニューアルオープンに伴い、愛称を募集しました。アス+スカーラの造語で、アスは明日・未来の意味で、スカーラはイタリア語で、階段やはしごの意味。明日に向かって、みんなで 1 歩ずつ階段を上がっていくように男女平等を推進していきましょうという意味です。これからは、アスカーラと呼んでください。



▼CONTENTS▼

- ・事業レポート「平成 27 年度 情報サポーター養成講座」「大野城パパ大学 ①」
- ・アスカーラ 講座・イベント案内
- ・キッズルームでこんにちは
- ・平成 27 年度アスカーラ市民グループ活動支援事業企画ラインナップ
- ・ご存知ですか? 「16%」
- ・相談室のご案内
- ・ひとりごと
- ・今月のアスカーラ

情報サポーター養成講座(全4回)

「聞きたい！ やりたい！ 伝えたい！」

①5月29日(金)「ボランティアってなあに？」

講師:富岡郁雄さん

②6月5日(金)「メディア・リテラシーを学ぼう！」

講師:林田真心子さん

③6月12日(金)「伝えるコツを学ぼう！ 発信って楽しい！」

講師:佐々木喜美代さん

④6月19日(金)「まわしよみ新聞を作ろう！」

講師:安武信吾さん

技か？ 人か？

登録募集に繋げるために、晩秋恒例の養成講座をフィードバック。例年熱心な受講者がスキルアップしながら、なぜ登録に結びつかないか？ 担当者・現サポーターが本音をぶつけて初夏開催の今回は、和気あいの交流の場となった。

第1回では、NPO 法人日本ソーシャルコーチ協会理事長の富岡さんから頂いた「恩送り」の言葉が、心に響く。ボランティアは人間関係で行き詰まる場面が



珍しくない。この日、グループ内で初対面の人を褒め合う嬉し恥ずかしの間を経て、キーワードはIメッセージ…「私は嬉しい」などの主体性を入れる…と知った。社会への恩返し

しがボランティアの底流と思っているが、「後世に恩を送る」は言い得て妙也。

第2回では、福岡女学院大学人文学科メディア・コミュニケーション学科講師の林田さんから、その日の

新聞記事でニュース番組を制作するワークショップの指導があった。誰もが気分はニュースデスク。限られた時間内に伝えるニュースと順番をグループ毎に取捨選択。



「私たちの番組表みてください！」
興味津々、講師の林田さん

個性派揃いが侃々諤々(かんかんがくがく)の議論の末に仕上がった番組に、正解はないと言う。「相手を知り、相手の立場に立たなくては伝えられない」そし

てその柱は多い方が良く、メディア・リテラシーの基本概念が刷り込まれた。

第3回では、かつて編集長として「シティ情報ふくおか」を率いてきた佐々木さん(現在 NPO 法人アジア・エイジング・ビジネスセンター上席研究員)から発信の醍醐味を伺った後、グループ毎に自己紹介。「近頃感動したこと」「**「にやり」講師の佐々木さん**



「今興味を持っていること」などをベースに、グループで選出した一名を紹介する新聞を15分で作成した。



取材等で紛糾しながらも、人を惹きつける4紙面が完成。人間やればできるじゃない!

第4回では、

西日本新聞社企画開発部から「はなちゃんのみそ汁」の著者でもある安武さんと若い二島朋美さんがまわしよみ新聞ワークのセッティング。誕生日でグループ分けする無駄のなさや斬新さは圧巻。まず、その日の新聞から各自の注目記事を列挙する。グループ内で選んだ理



まわしよみ新聞の伝道師!

由を伝え合って、切抜きで紙面を作成する。各代表者の解説で披露する流れだ。意見や思いを集約する作業は面倒でも、また楽し。西日本新聞からは「春秋」ノートお試し版のプレゼントがあって、感激♪

受講ごとに一緒にあったり離れたりのグループワークで、受講者同士はもう昔からの知人の



ような錯覚を持った。技追及の受け身の講座とは一線を画して、人と人との繋がりから得られた小さな発見がうねりを生む。記事を書いて読者に発信するこのボランティア、「人が好き」にまた一歩!

(情報サポーター 山口郁子)

アスカーラ主催講座のご案内

夏まっさらの8月！ みなさん、太陽に負けずお元気でお過ごしでしょうか。
歩いているだけで汗がタラリ…と流れるこの季節。
たまにはアスカーラでゆっくりと過ごしませんか？ ぜひ足をお運びください♪



平成 27 年度 アスカーラ市民グループ活動支援事業 (9 月開催分)



日時・会場	イベント名	講師・内容・料金など
9/4 (金) 10:00~12:00 調理実習室 (2 階)	ロールケーキ講習会 ＜主催＞福岡友の会筑紫方面南ヶ丘最寄	定員：30 名 (先着順) 対象：成人 参加料：200 円 
9/6 (日) 10:00~12:00 多目的ホール (1 階)	ママパパ応援事業 「親子でわくわくウォーキング」 ＜主催＞パパママちかっぱ応援団	講師：石部 順一さん (一般社団法人日本アスリートウォーキング協会代表理事) 定員：30 名 (先着順) 参加料：無料
9/6 (日) 10:00~12:00 202 会議室 (2 階)	“お父さんとつながりワークショップ” と学びの場 ＜主催・申込先＞大野城子ども劇場	定員：親子 30 組 (先着順) 対象：4 歳～小学校低学年の親子 参加料：500 円 (親子) 申込先：電話 092 (572) 0544 FAX 092 (572) 9341 
9/10 (木) 10:00~12:00 小ホール (2 階)	ままいるの家族の笑顔応援講座 「子どもの自立につながる家族の コミュニケーション力講座」 ＜主催＞ままいる	講師：佐藤 剛史さん (九州大学大学院農学研究員助教) 定員：80 名 (先着順) 参加料：無料
9/12 (土) 13:30~15:30 304 会議室 (3 階)	講演会「暮らしの中の憲法を知る」 ＜主催＞大野城女性の会	講師：石村 善治さん (福岡大学名誉教授) 定員：30 名 (先着順) 参加料：無料 

スキルアップのための資格取得講座 建設業経理検定 2 級講座

11/9 (月) ～2016 年 3/4 (金) (全 36 回) 18:30~21:00 304 会議室 (3 階) 	結婚・育児などの理由で退職し再就職をめざす方や、仕事能力のスキルアップをしたい方のための講座です。 建設業界の経理は商業簿記よりも高度で専門的な知識が求められます。現場で役立つ建設業経理検定の資格取得にチャレンジしてみませんか。 主催：大野城市商工会	講師：高島 喜代美さん (福岡地区職業訓練会講師) 受講料：42,000 円 (テキスト・資料代含む) 定員：30 名 (先着順) 申込期間：9/15 (火)～10/15 (木) 申込先：大野城市商工会 電話 092 (581) 3412 FAX 092 (581) 3703 ※電話・FAX にてお申し込みください
--	---	--

※スキルアップ講座には大野城市内在住・在勤で、生活保護・児童手当等を受給している方を対象とした受講料補助制度があります。詳細は男女平等推進センターまでお問い合わせください。

8/13 (木)～8/15 (土) の男女平等推進センターの開館時間は 9 時～17 時とさせていただきます。

講座、イベント等のお申し込み・お問い合わせは ★男女平等推進センター アスカーラ★

〒816-0934 大野城市曙町 2 丁目 3 番 1 号
TEL (092) 586-4030 FAX (092) 586-4031
ホームページ <http://www.madokapia.or.jp/>

開館日時/月曜日～金曜日 9 時～19 時 土・日・祝日 9 時～17 時
閉館日/第 1・3 水曜日 年末年始/12 月 28 日～1 月 4 日

右下のマークのある講座・イベントは
託児が利用できます。
開催日の 1 週間前までにお申し込み
ください。

- ・1 人 1 回 300 円
- ・10 か月～
小学校就学前まで





キッズルームで
★こんにちば★

<利用時間>
10:00~15:00
<場所>
まどかびあ3階

※予約はいりません
※参加料は無料です
※未就学児が対象です

☀️ 今月のお楽しみ情報 ☀️

8月4、11、18、25日(火) 10:30~
担当: おひざでだっこ「おはなしのへや」
びよびよ(妊娠中・0歳児) 第1・3火曜
よちよち(1・2歳児) 第2・4火曜

8月3日(月) 10:30~
担当: HAND IN HAND

8月17日(月) 10:30~
担当: 託児サポーター“ママ・ポケット”

8月26日(水) 10:30~
担当: 大野城市地域貸出文庫連絡協議会

※毎週木曜日 10:30~12:00は、
まどかびあの託児サポーター“ママ・ポ
ケット”の見守りがあります。

今日の元気キッス!



今日は、子ども劇場さんのお楽しみ会。
みんなで「わらべ歌」で遊びました。
♪ぼうず ぼうず♪で頭をなでなで、セタ
さまの歌も歌いました。最後は♪さよなら
あんころもち♪でバイ
バイしました(*^_^*)



ご存知
ですか?

16
%

※参考: 2015/7/8 アイリック・ホレーション発表より

最近、マタハラ(マタニティーハラスメント)という言葉が耳にする機会が多くなったと感じていらっしゃる方も多いのでは? 生命保険コンサルタント会社が妊娠・出産経験のある20~40歳の女性500人を対象に調査をした結果、6人に一人に当たる16%がマタハラを受けたことがあると答えたことが分かった。政府は「女性活躍加速のための重点方針2015」で職場でのマタハラ根絶に向け法改正検討などを打ち出しているが、職場で身近に働く人の理解や配慮が足りていない企業が多いというのが現実のようだ。調査は6月にインタ

ーネットで実施し、80人がマタハラを経験したと回答。その内容(複数回答)は「解雇や契約打ち切りの話をされた」が41%で最も多く、次いで「心無い言葉を言われた」が30%、「立ち仕事や重労働をさせられた」が13%だった。自由記述で聞いた嫌だったことは「妊婦と一緒に仕事は負担だ」「つわりは病気ではないから仕事をしなさい」などと言われたとの回答があった。逆に嬉しかったこととして挙げられたのは「力仕事や重たいものを持つとき、代わってくれた」「産後落ち着いたら職場復帰してね!」と言われた」などがあつた。

平成27年度アスカラ市民グループ活動支援事業 9月からのラインナップが出そろいました!

詳しくは男女平等推進センターのホームページやチラシをご覧ください。

団体・グループ名	開催日・内容
福岡友の会 筑紫方面南ヶ丘最寄	9/4「ロールケーキ講習会」 ※11月に家事家計講習会の開催予定
パパママちかっぱ応援団	9/6「親子でわくわくウォーキング」 9/26「男の子の本当に響く叱り方・ほめ方」
大野城子ども劇場	9/6「“お父さんとつながりワークショップ”と学びの場」 ※11月にも開催予定
ままいる	9/10「子どもの自立につながる家族のコミュニケーション力講座」
大野城女性の会	9/12 講演会「くらしの中の憲法を知る」
赤ちゃん集会!	10月から11月の平日午前中に開催予定
女性ネットワーク大野城	10月頃開催予定 地域活動に関する講演会の予定
ふくおか県翼の会大野城	11/14 開催予定 男女共同参画と環境問題に関する講演会の予定
男女平等社会の実現を推進するチームF	1/30 開催予定 子育てについての講演会の予定

大野城パパ大学 ① ～研究テーマ「パパの育児力UP」～

「パパの写真はプロ級だ！」

日にち:6月27日(土)

講師:金井 崇さん

(トータルデザインプロデュース cheer 代表)



パパ、だーいすき！

当講座は、パパママちかっば応援団が後援するアスカラの主催講座で、今年度の新規講座だ。会場はパパママが25名、乳幼児は18名と大賑わいだった。講座は4回シリーズで大野城パパ大学と銘打ってあるだけに、入学式にオリエンテーション、参加者の自己紹介から始まった。幼児と一緒に講座構成なので、なんとも和やかな雰囲気。時間が進むとともにパパママ同士の距離もグーンと近づいたようだ。



本題のカメラの基礎・実技講座であるが、持参されたカメラが高級一眼レフ・カメラからコンパクト・デジタルカメラまで幅広く、講師も操作対応にテンテコ舞いという状況を呈していた。さすがにフィルムカメラを持ってこられた方は見かけなかったが。講師が一つの操作を指示すると、自分のカメラながら操作の方法が解からずヘルプが出る。これを想定してか助手を

連れてこられていたが、一人では手がまわらず講師も質問対応に追われるという状況も見受けられた。中には受講者同士、教え合う方もおられ、これも交流のキッカケ作りと思えば良いのかも…と感じた。

そんな雰囲気の中、まず写真を上手に撮るための三つのポイント紹介とともに技法を伝授された。一つ目は、こんなシーンを撮りたいという「目的を決める」二つ目はファインダーの真ん中に被写体を置くのではなくズラしたり、俯瞰(ふかん)したり、下から見上げたりと「構図・アングルを決める」、三つ目は怖く

撮るなら逆光などを利用して「光を知る」。

さらに、講師が力説されたのは「マニュアルを使おう」ということである。いろんな操作を試してみて、実際にどうなるかを自分で体験してもらいたい。今は、オートばかりに頼ってマニュアルで撮る人が少ない。なぜ、マニュアルを薦めるかの理由が実技をとおして説明があった。それは、ずばり「色」。



気軽に楽しく！講師の金井さん

実際に撮影者の目で見た色に近づけたり、より鮮やかな雰囲気を出したりを実演された。マニュアルだと操作は、撮影者自身でやらなければならないし、慣れるまでは時間がかかる。だが、自分の好みに仕上げる事が出来る。基本に戻って、マニュアルで撮るということの重要性を再認識してほしいと説明された。わたし自身も、講義の中で、撮影は光の取り入れ方が一番だと改めて思った。

最後に子どもを撮る時のとっておきのテクニックを披露。子どもの目線で撮ることで、今まで気づかなかった仕草などがわかる。それと**キャッチアイ**を入れること。**キャッチアイ**とは、瞳に映り込んだ光(白い点)のことで、これがあるのとないのとでは、「生き生き度」が違う。光をいれて、ウルルンとしてやる。**キャッチアイ**を出やすくするには、子どもに少し先を見てもらうことがコツだそうだ。何回も何回も繰り返し撮ることによって、撮影のセンスは磨くことが出来るのだ。

最後に、受講者のみなさんのアンケートのコメントを紹介します。(情報サポーター 倉町賢一郎)

多くのパパがいるので交流を深めていたらと思います

子どもとのより良い接し方を学びました

カメラの機能が学べた。もっと写真が撮りたくなった

光の位置とかで写真の雰囲気が変わることには驚いた。出来るだけマニュアル撮影したい

グループの人とコミュニケーションが取れて楽しかった

今まで意識したことなかったカメラの使い方を知ることができ、目からウロコ！

思い出を切り取るだけではないってことを気付かせてもらいました





8月の男女平等推進センター

日	曜	予 定
1	土	第18回アスカラフェスティバル あなたとわたしのための元気塾③ ハ°ハ°・ママのための読書タイム
2	日	
3	月	会計王①
4	火	会計王②
5	水	休館日
6	木	ヘルシーエクササイズ講座② 会計王③
7	金	スキルアップ・簿記3級④ ハ°ハ°・ママのための読書タイム
8	土	ハ°ハ°・ママのための読書タイム
9	日	
10	月	託児サポーター定例会 スキルアップ・簿記3級⑤
11	火	啓発サポーター定例会
12	水	スキルアップ・簿記3級⑥
13	木	
14	金	ハ°ハ°・ママのための読書タイム
15	土	ハ°ハ°・ママのための読書タイム
16	日	
17	月	スキルアップ・簿記3級⑦
18	火	情報サポーター編集会議
19	水	休館日
20	木	大野城市男女共生講座② ヘルシーエクササイズ講座③
21	金	スキルアップ・簿記3級⑧ ハ°ハ°・ママのための読書タイム
22	土	パパ大学③ ハ°ハ°・ママのための読書タイム
23	日	
24	月	スキルアップ・簿記3級⑨
25	火	スキルアップ・カラー2級①
26	水	スキルアップ・簿記3級⑩
27	木	ヘルシーエクササイズ講座④
28	金	スキルアップ・簿記3級⑪ ハ°ハ°・ママのための読書タイム
29	土	ハ°ハ°・ママのための読書タイム
30	日	
31	月	スキルアップ簿記3級③



相談のご予約・お問合せは・・・
☎092-586-4035

☆大野城まどかぴあ 相談室のご案内☆

全て相談は無料です。

まずはお電話でお問い合わせください。

■総合相談■ 月曜～金曜 9時～17時

※土・日・祝日と休館日はお休みです。

面接相談（要予約）と電話相談ができます。

■臨床心理士による相談■ 火曜・木曜 月4回

面接、電話相談。予約してください。

生き方、夫婦・親子関係、対人関係、仕事のこと、DVの相談など、気持ちの整理をしませんか。

臨床心理士が相談を受けます。

<今月の相談日程>

8月4日（火）、13・20・27日（木）

■法律相談■ 毎月第1～4木曜日 13時～16時

面接相談のみ。予約してください。

弁護士が相談を受けます。

■おしごと相談■ 毎月第2水曜日 10時～12時

面接相談のみ。予約時に①か②をお申し出ください。

①男女不問：賃金未払いや雇用形態、セクハラ等、仕事の事なら何でも労働相談員が受けます

②再就職を目指す子育て中などの女性：就職全般の相談を就業アドバイザーが受けます

ひとりとこ 「おたまのうた」4歳になる孫が散歩の

途中に「田んぼのおたまジャクシ捕る」と言うので、丸いカップアイスの空き容器を渡した。すると彼はすぐに1匹のおたまジャクシをゲットし、私の「ワーすごい上手！写真撮ろう」の言葉に得意満面で「僕よりおたまジャクシ撮って」と容器を差し出した。その後次々と4匹をゲットし、「おうちで飼う」と庭のビニールプールに放した。可哀想にこのおたまジャクシたちは蛙になることはないだろうな…。と、思わず孫の将来を考えた。

私の故郷、伊吹山の麓には清流にしか棲まない珍しい魚“ハリヨ”が棲む池がある。私は池にも陸にも棲める蛙になってその池を飛び出した。大好きなアジサイの葉っぱの上や池を自由に行き来できる今の生活を気に入っている。私が蛙なら、彼は鯨になるかも？と夢が膨らむ。願わくは川も海も棲める鮭になって、私の知らない海の話聞かせに戻って来て欲しい。いずれ川と海の水が混じり合う汽水域に向かう彼だが、今はまだ一緒に田んぼの生活をしようと思う。♪おたまジャクシは蛙の子 ナマズの孫では～♪（情報サポーター 森）



<編集>男女平等推進センター 情報サポーター <発行>大野城まどかぴあ男女平等推進センター アスカラ
〒816-0934 福岡県大野城市曙町 2-3-1
TEL / 092 (586) 4030 FAX / 092 (586) 4031
相談専用電話 / 092 (586) 4035 ホームページアドレス <http://www.madokapia.or.jp/>